

Chapter 8 Activities

8.1 Standards in context

- あなたが働いている、もしくは馴染みのある会社や組織を考えましょう。そして、そこで勤務するにあたっての (1) クラス分け、(2) それを判定するテストまたは評価、そして、(3) 各クラスの standards をリストしてみましよう。

(例): カフェの店員

Classification decisions	Test or assessment	Standards
① ドリンク知識プロフェッショナル ② 接客プロフェッショナル ③ ドリンク・料理技術プロフェッショナル	② コーヒー等のドリンクに関する知識のテスト ② 接客技術に関する実践的テスト ③ ドリンクを作る技術のテスト	① ・自分の店で扱っているドリンクの材料への十分な知識があること。 ・最適な飲み方を解説できること。 ② ・正しい言葉遣いが可能であること。 ・カウンター、フロアでストレスを感じさせることなく円滑に対応できること。 ・客の趣味に合った会話を展開できること。 ③ ・過不足なく材料を用いてドリンクを作れること。 ・客の好みに応じて味を柔軟に調整できること。

- 完成したものを周りの人と比べてみましょう。standards は何からきたものですか？ standards は (業務の) タスクに適當ですか

8.2 Standards for our safety

- 本書では飛行機のパイロットやメカニックなど、言語能力において達成すべき standards を定める必要がある職業を紹介されました。このような職業は他に思いつきますか？いくつかをその理由とともにあげてみましょう。

→ 人気のある観光地のタクシー運転手

(理由) 乗客の行き先を聞き、おすすめの観光地を紹介できることが必要とされるから。特に人気の観光地は海外からの客も多い。それぞれの L1 に逐一对応する必要はないが、英語で上記の接客ができる standards は必要だと考える。

8.3 Language tests in economic and immigration policy

- 移民が入国ビザを取得するために必要な言語能力 standards は経済的状況によって変化します。

- 移民をコントロールするのに、言語テストを利用することは倫理的ですか？周りの人と話し合い、他とシェアできる意見を作りましょう。

→必ずしも倫理的とは言えない面があることは否定できない。例えば、現状のように、IELTS のバンドスコアを生活の有無を左右するスタンダードとして採用し続ければ、英語の支配的地位を強め、少数言語の存在を脅かしかねない。しかしながら、移民として他国で生活する以上、渡航先で最低限のコミュニケーションをとれることは不可欠である。ゆえに、移民の帰化テストとしては言語以外のコミュニケーションテストを課すことも検討すると良いのではないだろうか。

8.4 The big debate: who's to blame

- p. 251 の記事を読みましょう。

- 発表者注:

インドのパンジャブでは、オーストラリアへの永住権を求めて IELTS の高スコアを持っている女性と偽装結婚する事案が多発しているという内容。IELTS スコアの高い女性が留学でオーストラリアに行くという建前になっている。彼らは永住権が手に入ると離婚する。男性の家族にとって結婚や渡航に必要な経費は安くないが、トータルで見ると双方に利益のある話で、パンジャブの人は誰もがリスクを犯してでも海外に行こうとする。最後の段落では、この事案の手助けをする弁護士が「(IELTS 高スコアの女性さえいれば) 簡単に海外にいかせてあげますよ。」と発言している。

- 次の内容について話し合きましょう。

- (1) テストがもたらした想定外の結果の責任を誰かに問うことは妥当 (reasonable) なことですか？

特定の人物にのみ責任を問うことは難しいと考える。大元をたどれば、インドの雇用状況が悪化している事実や、帰化テストとして IELTS を採用することの妥当性、さらにインドの経済移民が十分な外国語教育を受けられない現状に問題があると思うが、最終的には個々人が現状を見定め、法の範囲内で生きる自律的に生きる術を模索するしかないのではないだろうか。

- (2) Paper Marriage 産業の責任は誰にありますか？

これも難しい問題だが、強いてあげるとすれば国と偽造結婚を支援する弁護士にあると考える。国には、渡航しなければならぬ状況を改善したり、留学や渡航に関する条件を強化するよう働く必要がある。偽装結婚を増長させる弁護士に関しては、倫理的な問題がまずあげられる。

- (3) あなたなら、責任を負う人に対してどのような措置をとりますか？

例えば、偽装結婚の首謀者やそれを支援した弁護士にはしかるべき刑事罰をもって対処すべきである。

- (4) どうすれば記事で述べられているようなことを止められますか？

この問題は自・他国の経済、政治的問題も孕んだものである。付け焼き刃な対策では真の解決は望めないであろう。例えば、国策的な面では教育や雇用の機会を充実させることがあげられる。また移民のテストに関して言えば、言語能力だけでなく、アメリカで採用されているような歴史、文化、政治的知識を要請する試験を用いることも必要ではないだろうか。